

# 第3日

-----  
【小倉競輪場】 電投番号 [81#]  
-----

★ ミッドナイト競輪 ★

-----  
2022/M/D  
-----

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率50%)

<展望> 『動けてる「近藤」「真崎」力の両立』

予選の②(近藤)は叩いた筈の小林寛弥にアッサリ叩かれた事で先輩にアドバイスを貰ったのか、2日目は突っ張られたが小林の逃げを捲りに行き、浅沼聖士の番手捲りにやられてもあきらめず2着に入ったのは楽しみ、このレースは⑥(真崎)との2分戦に成ったが、逃げを第一に捲りに成っても力出し切れれば連対外さないのでは。(真崎)の2日目は早川成矢に捲られても4コーナー過ぎ迄後輪に差し込んでたのは調子でありやる気なら、(近藤)とは互角。尚(近藤)の番手⑤(森下)、そして(真崎)の番手④(木谷)は調子よろしくない様なので、伸びて来るのは予選も並んでた①(黒田)③(木村)の関東コンビ。

<出場予定選手コメント>

△ 1 黒田 充 梶原さんに伸び負けした。木村君の前で何かやる。  
◎ 2 近藤雄太 何度も同じ失敗しては、思い切って仕掛けるべきでした。自力。  
3 木村健司 あの展開は厳し過ぎた。黒田さんに任せます。  
4 木谷 涼 2日目はフレーム換えて余裕があった。真崎君。  
× 5 森下忠夫 2日目同様、近藤の番手。今度は付いて行く。  
○ 6 真崎章徳 やるだけの事はやりました。木谷さんと決める自力。

<展開予想>

←【2】5【1】3【6】4

<穴を探る> 関東コンビで仲良く。 1=3

2車単 2=6 2-1 2-5

3連単 2-6=15

■■ 2 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『強く成る「入江」初日のパワー再現』

予選の①(入江)は逃げた④(小林)を何とか捲り追い込んだが、内容では負けて居り、再びこゝで対戦した以上は大先輩⑦(中塚)を連れて前を取り、突っ張り逃げを考えていてもタイプとしてはスピードを活用した捲りが現在の勝利戦法。2日目の(小林)は先輩浅沼聖士の番手捲りに7着と大敗したが、こゝの先輩②(梶原)は予選もしっかり仕事してくれたので捲りは狙わず逃げてパワー全開。③(長田)が静岡を選んだ事で、超ベテラン⑤(北沢)は関東の後輩⑥(吉橋)が何かやると言う事で任せる事に。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 入江航太 比佐さんに捲られたが、やり切ったので。人気に応える自力。
- 2 梶原亜湖 先月子供が産まれたし、まだまだ頑張る。後輩小林。
- 3 長田彰人 2日目世話に成った静岡に喜んで行く。
- △ 4 小林寛弥 かゝり切れなかった。最終日も自分のレースをやる。
- 5 北沢勝弘 吉橋が何かしてくれそうなので任せます。
- 6 吉橋秀城 北沢さんに任されたので何かします。
- × 7 中塚記生 後輩入江に離れない様、付いて行く。

<展開予想>

←【1】7【6】5【4】23

<穴を探る> 静岡コンビに(長田)。 2-4 2-3

2車単 1=2 1-4 1-7

3連単 1-2-34

■■ 3 R ■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『生涯自力を貫く「増成」が本命』

今回は2日間、絶好調の中野真吾にやられてる②(増成)、調子と言うより中野の出来が良過ぎるだけで、脚は昨年末のA級1・2班戦準Vの時と変わらないなら逃げて③(早川)には捲らせないし、逆の時は一気に捲ってる実力者。後は予選でも連携してた④(沢田)。徳島の2人は(増成)には世話に成ってるので、裏切らないでライン固める。2日目は人気してた事で番手から出た①(浅沼)は話をしたのか、連日自力を出してる③(早川)に任せた事で、九州1車の⑤(米丸)は瀬戸内の後では5番手なので、割り切って(浅沼)に行く。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 浅沼聖士 セッティングいじったら落ち着いた。早川さんの番手。
- ◎ 2 増成富夫 苦しいレースをしちゃったね。ライン長いし、前で頑張る。
- 3 早川成矢 若い子相手に勝ち切れたので。最終日もしっかり走る。
- 4 沢田勇治 付いて行かないとダメですよ。予選同様、増成さん。
- × 5 米丸俊成 西の5番手は競輪でないので、東の3番手に行く。
- 6 幸津 博 尾崎さんに許して貰ったので、中国の後。
- 7 尾崎勝弘 又、増成君に頑張って貰い、中四国4番手。

<展開予想>

←【3】15【2】467

<穴を探る> (浅沼)恵まれての再勝。 1-3 1-5

2車単 2=4 2=1 2-5

3連単 2=4-16

■■■ 4 R ■■■ 出走表 (本命率 40%)

<展望>『来期初S級「田中洋」が意地見せる』

3ヶ月欠場明けの別府は尻上がりだった②(田中洋)、今回は更に良く成っていると期待したのに予選で追走一杯が調子だったのか準決は7着でも、今期はスタートしたばかりなので修正して、同支部⑥(原)に付いて行く。来期はチャレンジに落ちるで練習してる(原)は小倉を走れば5割増が予選の2着、やりたいのは溜めてのカマシかも。2日目の⑤(石黒)は7着はしたが、北川大成を突っ張り通したやる気に脚で逃げた時は、④(星島)は抜けないかも。⑦(神田)迄がライン。実績の①(手島)は先手ラインで何かを考えてる。③(阿部)は決めず自分でやるは不気味。

<出場予定選手コメント>

- × 1 手島志誠 古川が強かった。こゝは先手ラインにして下さい。
- ◎ 2 田中洋輔 原さんとは同支部なので黙って任せます。
- △ 3 阿部 功 中国の3番手があるけど、我がまゝ言って決めず。
- 4 星島 太 予選で任せた健(石黒)に喜んで。
- 5 石黒 健 初日より良かった。星島さんに任されたので自力。
- 6 原 清孝 洋輔(田中)に任されたので自力で頑張る。
- 7 神田宏行 中国の後が空いたなら、僕が行きます。

<展開予想>

←【5】47 1【6】2 3

<穴を探る> 中国コンビで独占。4=5

2車単 2=6 2-3 2-1  
3連単 2-6=13

■■■ 5 R ■■■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『熊本コンビは2日目のやり直し』

119期は熊本から5人デビューし、その中でも一番強いのは③(北川)と評判だったのに、何処で間違ったのか未だに浮上のキッカケを掴めずに居るのは本人が一番悔しいのでは、先輩①(園田)には2日目に多大な迷惑を掛けたので、捲りは狙わず逃げに徹す。気魄の(園田)は「こんな時もありますよ」と言って、後輩を庇ったのは性格、逃げてくれたら援護を優先する。悪くない④(岡田)が3番手で、⑦(長谷)迄が強固なライン。2日目の伸びは見事だった②(會田)は、現在でこそ自力を出してないが以前は立派な自力型として活躍してた⑥(鈴木)をその気にさせる事だ。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 園田鉄兵 大成(北川)と又一緒とは番組に感謝。
- × 2 會田正一 選んだ位置が良かったですね。任せた事がある広人(鈴木)。
- 3 北川大成 連日、情無さ過ぎて。最終日はしっかり逃げます。
- △ 4 岡田雅也 長谷さんが良いなら、熊本の3番手に行きます。
- 5 大崎智久 南関東は並んだんですね。僕は決めず一人。
- 6 鈴木広人 會田さんの前で何かやってみます。
- 7 長谷隆志 ラインは大事なので、西で4番手固める。

<展開予想>

←【3】147 5【6】2

<穴を探る> 熊本コンビで決まるか。

2車単 1=3 1-4 1-2  
3連単 1=3-24

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 40%)

<展望>『人気は特選シードの「立花」だが…?』

西武園から中2日で追加を受けた①(立花)、移動疲れは否めず、それが準決勝で前を抜けず後から抜かれる大失態、それでも走ると決めた以上は現在持っている力で人気に応える事に全力を投じる。前で頑張る③(久樹)も(立花)と同じで西武園から中2日の強行軍、勿論自力で闘うが、厄介なのは大先輩⑦(中井)の前に成った先行マニア④(勝部)の存在、着を度外視してやり合うのか、それともやれば出来る自在に決め、中団キープするかは本人の胸三寸。2日目にしてやっと本来の捲りを決めた②(古川)の狙いは、(久樹)と(勝部)の主導権争いを利しての捲り。⑤(高橋)が好マーク。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 立花成泰 久樹が居ますね、好きに走って貰います。
- ▲ 2 古川宗行 展開が良かった。隆太(高橋)さんの前で自在。
- 3 久樹克門 やるだけの事はやったが力不足。2車でも自力。
- × 4 勝部貴博 高比良さんが1着で良かった。中井さんの前で逃げます。
- 5 高橋隆太 3着ならやった方でしょう。古川君に任せる。
- 6 梶山裕次郎 小倉同士には割り込めません、3番手です。
- 7 中井大介 裕次郎(梶山)が許してくれたので、予選同様、勝部。

<展開予想>

←【3】 1【2】 5【4】 7 6

<穴を探る> (古川) 捲りで連勝。2-5

2車単 1=3 1=2 1-4  
3連単 1-3=2 2-5-1

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『反省しきりの「上吹越」が人気に応える』

年末の平塚グランプリシリーズの最終日、8番手からホーム捲りを決めた中川誠一郎に踏み出しでは離れた①(上吹越)、目標にして追い付いた勢いで逆転したハロンは11秒3、その勢いで年頭の久留米初日特選は捲りを決めたのに、準決から前2走迄4連続して同じ失敗を繰り返すとは信じられないが、本人も気付いている様に半周早く仕掛けても良いのでは、それがこのレース。予選で連携してる⑥(山崎)②(小川)の中国コンビは、再び③(榎原)とやり合う事に成ったので、(小川)が抜く方を本命視したもの。2日目は(榎原)に世話に成った④(作田)が(小川)の後位。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 上吹越俊一 初日と同じ失敗をした。単騎ですね、最終日こそは。
- 2 小川 巧 予選で抜けなかった山崎航と一緒に感謝。
- × 3 榎原由将 1周しか逃げてないのに抜かれては。先輩の前で自力。
- 4 作田悦章 榎原君を抜けるとは思わなかった。ライン大事に中国。
- 5 田中弘章 由将(榎原)が何をやろうと後を固める。
- △ 6 山崎 航 3着で決勝に乗れないとは残念。先行基本の自力。
- 7 山本宏明 作田と一緒に考える事はない、任せる。

<展開予想>

←【6】 2 4 7【3】 5【1】

<穴を探る> 瀬戸内で上位独占。2-6 2-4

2車単 1-2 1-6 1-3  
3連単 1-2-4 6

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『将来有望 121 期コンビ、注目の対決』

前評判以上の責任感ある運行で絶大な人気に応えてる 121 期の大物新人③(松本秀)⑥(比佐)、内容にパワーは甲乙付け難く、どっちが 3 連勝しても不思議ないが、スピードを活かす捲りに自信持つ(松本)に対し、(比佐)は長い距離を踏める地脚タイプなら共倒れする様な叩き合いはせず、展開は新人以上にかゝってる好調②(中野)の逃げに①(片折)の並びを、捲り合戦に成ると想定してみたが。(松本)の後は予選同様⑦(倉岡)。(比佐)には準決で付いて行った⑤(土屋)だけど、11 秒前半のスピードを記録する新人に付いて行くのは至難の業か。通用するのは仕上がってる(中野)のパワー。

<出場予定選手コメント>

- 1 片折勇輝 準決で任せた強い中野君にこゝも任せます。  
× 2 中野真吾 121 期の 2 人は強いが、片折さんに任された以上は自力。  
◎ 3 松本秀之慎 警戒されて仕掛け遅れたが、初日より良かった。力出し切ります。  
4 瀬口 匠 予選で中野さんには世話に成ってるので、3 番手。  
5 土屋 宏 比佐の捲りに付いて行けたし調子は大丈夫。再度です。  
○ 6 比佐宝太 突っ張る予定が捲りに成ったが、初日より軽かった。全力勝負です。  
△ 7 倉岡慎太郎 航太(入江)の頑張りで優出。秀之慎(松本)に任せる。

<展開予想>

←【2】14【3】7【6】5

<穴を探る> (比佐) パワーの 3 連勝。6-5 6-2

2 車単 3=6 3-7 3-2  
3 連単 3=6-27

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『北日本は分かれた事で波乱』

福島と宮城は同支部なので⑥(邊見)と③(阿部)はてっきり並ぶものと思ってたのに、(阿部)は師の櫻井正孝(100 期)から言われてるのかキッパリ断った事で、4・5 番手を固める覚悟をした②(長井)④(星野)の関東コンビは、口にこそ出さなくてもチャンス到来と思ってるのでは。(長井)は特選同様⑤(丸山)の後に成り、(星野)が(邊見)の番手。別々でやる以上は(邊見)と(阿部)は激しくやり合いそうなので、V の一番手は(長井)が固めてくれた(丸山)。勿論自力の 2 人に(星野)も V しか狙ってない。ノーチャンスと思ってた地元①(高比良)も「やれるんじゃないか」で、狙うは自信ある捲り。驚異の 52 歳⑦(清水)が好連携。

<出場予定選手コメント>

- × 1 高比良豪 勝部のお蔭で 1 着。北日本は分かれるんですね-自力・自在。  
△ 2 長井妙樹 北の後で良かったのに、分かれるなら特選同様、架惟都の 3 番手。  
○ 3 阿部架惟都 邊見の後も考えたが、納得したいので自力です。  
4 星野辰也 てっきり 5 番手と思ったのに、分かれるなら準決で並んだ邊見の番手。  
◎ 5 丸山貴秀 架惟都には邊見に行けと言ったのに、分かれるなら架惟都。  
6 邊見光揮 初日よりしっかり踏み直せた。僕は後に関係なく逃げます。  
7 清水邦章 たまたまコースが空いたんですよ。地元高比良に任せます。

<展開予想>

←【3】52【1】7【6】4

<穴を探る> 北の争いを(高比良)が捲る。1-7

2 車単 5=3 5-2 5-1  
3 連単 5-3=1